

徳地森の子くらぶ ～ポン太の森の冒険隊～

平成30年6月23日(土)～24日(日)

【目的】

自然体験活動を通して自然に親しむ態度や豊かな情操を育むとともに、集団での宿泊体験を通して自立心や望ましい生活習慣を身に付ける素地を養う。また、本事業を実施し、参加者とその保護者の自然体験についての興味や関心が高まることで、体験活動の普及を推進する。

【参加者】 56名(小学校3・4年生)、法人ボランティア15名

【プログラムの内容】

1日目

- 11:00 始まりの会
- 11:20 みんなであそぼう!(アイスブレイク)
- 12:30 お弁当タイム
- 13:30 ポン太の森の冒険隊(ネイチャービンゴ)
- 18:30 レクリエーション

2日目

- 9:15 アウトドアクッキング(ピザづくり)
- 13:20 さよならの会
- 14:00 バス乗車/終了

「始まりの会」

「みんなで遊ぼう!(アイスブレイク)」



今年初めての森の子くらぶには、多くの申込みがありました。キャンプには、56名の子供が参加しました。始まりの会やアイスブレイクで、だんだんと話も弾み、盛り上がりました。

「ポン太の森の冒険隊(ネイチャービンゴ)」



グループで、ミッションクリアの作戦をたてて、冒険に出発しました。切り株やきのこを探したり、鳥の声や風の音などを聞いて、グループで協力して冒険を満喫しました。

ふわふわ言葉をたくさん見つけて、ボーナスポイントを多く獲得し、全グループがミッションを達成することができました。

「クラフト体験(青虫クリップづくり)」 「さよならの会(ふりかえり)」



参加者全員で記念写真



【参加者の声】

参加者からは、「はじめてみるものをいっぱいみつけれられたから楽しかった」、「はじめてマッチで火をつけたり、火の様子をみるのができた」、「みんなと遊べて楽しかった」、「冒険で協力して楽しかった」などの感想をいただきました。

【担当者より】

今年のはじめて開催の「森の子くらぶ」では、様々な感覚を使って自然を満喫することができました。また、活動前や活動後の話合いで、たくさんの感想や意見が多く上がりました。また、今回は、多くのボランティアの協力によって、よりたくさんの子供達の感想を聞くことができました。ボランティアのみなさんありがとうございました。

これから、春夏秋冬の徳地の森を満喫できる「森の子くらぶ」のプログラムを考え、より魅力的な事業をつくっていききたいと思います。